



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月9日

上場会社名 マナック株式会社
 コード番号 4364 URL <http://www.manac-inc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長

上場取引所 東

(氏名) 村田 耕也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 大村 元宏

TEL 03-3242-2561
 084-954-3330

四半期報告書提出予定日 2019年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,152	7.2	83		97	363.6	52	272.3
2019年3月期第1四半期	2,008	0.0	2		21		14	

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 18百万円 (%) 2019年3月期第1四半期 49百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	6.50	
2019年3月期第1四半期	1.74	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	12,132	9,029	74.4	1,124.02
2019年3月期	12,098	9,087	75.1	1,131.27

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 9,029百万円 2019年3月期 9,087百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		2.50		5.00	7.50
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		2.50		5.00	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,700	6.4	440	39.1	480	21.1	340	59.8	42.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	8,625,000 株	2019年3月期	8,625,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	592,179 株	2019年3月期	592,079 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	8,032,839 株	2019年3月期1Q	8,033,103 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費が底堅く推移するなど、緩やかな景気回復の兆しはあるものの、米中通商問題や近隣諸国における地政学的なリスクの高まり等により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の下で当社グループは、国内市場における新規開拓及び既存顧客への更なる取引深耕、マナック（上海）貿易有限公司が中心となり、中国をはじめとした国際市場における展開に、グループが一体となり積極的に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は2,152百万円（前年同四半期比+144百万円、7.2%増）、営業利益は83百万円（同+81百万円、3,794.4%増）、経常利益は97百万円（同+76百万円、363.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は52百万円（同+38百万円、272.3%増）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ファインケミカル事業

ファインケミカル事業につきましては、中国における環境規制強化を受け、化学業界において原料調達元を中国品から国内品へ切り替える動きがあり、当社の電子材料製品や工業薬品の需要が増加いたしました。また、連結子会社においては、前年同四半期比で売上高はやや減少したものの、セグメント利益は増加いたしました。

その結果、売上高は818百万円（前年同四半期比+12百万円、1.6%増）、セグメント利益は101百万円（同+16百万円、20.0%増）となりました。

② 難燃剤事業

難燃剤事業につきましては、電子材料部材や家電製品に使用されるプラスチック用難燃剤などの需要増に対し、昨年度実施した設備増強及び生産効率化が寄与いたしました。また、原料価格や輸送費の高騰に対して価格転嫁を進めていることも一部寄与したことから、売上高、セグメント利益とも前年同四半期比で増加いたしました。

その結果、売上高は1,068百万円（前年同四半期比+120百万円、12.7%増）、セグメント利益は157百万円（同+45百万円、41.4%増）となりました。

③ ヘルスサポート事業

ヘルスサポート事業につきましては、人工透析用原料は安定した国内需要を維持しており、売上高、セグメント利益とも前年同四半期比で増加いたしました。

その結果、売上高は266百万円（前年同四半期比+11百万円、4.4%増）、セグメント利益は32百万円（同+7百万円、27.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて33百万円増加し、12,132百万円となりました。これは主に、販売に備えた棚卸資産の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて91百万円増加し、3,103百万円となりました。これは主に、原材料仕入等に伴う買掛金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて58百万円減少し、9,029百万円となりました。これは主に、株価変動によりその他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月10日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	827,660	819,056
受取手形及び売掛金	3,406,094	3,328,230
有価証券	29,274	200,000
金銭の信託	1,850,000	1,700,000
商品及び製品	854,922	1,041,197
仕掛品	355,577	293,446
原材料及び貯蔵品	418,680	533,682
その他	245,258	114,096
貸倒引当金	△3,075	△3,002
流動資産合計	7,984,391	8,026,709
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	603,142	590,308
機械装置及び運搬具（純額）	496,918	499,848
土地	743,918	743,918
建設仮勘定	103,611	78,428
その他（純額）	67,051	67,434
有形固定資産合計	2,014,642	1,979,938
無形固定資産	167,325	217,973
投資その他の資産		
投資有価証券	1,749,186	1,721,885
繰延税金資産	20,168	24,212
その他	163,561	162,072
貸倒引当金	△600	△600
投資その他の資産合計	1,932,317	1,907,570
固定資産合計	4,114,284	4,105,482
資産合計	12,098,676	12,132,192

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,393,763	1,776,197
短期借入金	472,980	398,897
未払法人税等	112,678	9,222
賞与引当金	126,564	63,798
その他	701,421	652,701
流動負債合計	2,807,408	2,900,816
固定負債		
長期借入金	112,832	99,501
役員退職慰労引当金	54,729	54,729
その他	36,338	48,099
固定負債合計	203,899	202,329
負債合計	3,011,308	3,103,145
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,757,500	1,757,500
資本剰余金	1,947,850	1,947,850
利益剰余金	5,497,568	5,509,578
自己株式	△244,339	△244,390
株主資本合計	8,958,578	8,970,537
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	132,498	63,483
繰延ヘッジ損益	△379	—
為替換算調整勘定	△3,329	△4,975
その他の包括利益累計額合計	128,789	58,508
純資産合計	9,087,367	9,029,046
負債純資産合計	12,098,676	12,132,192

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2,008,285	2,152,941
売上原価	1,608,966	1,703,984
売上総利益	399,319	448,957
販売費及び一般管理費	397,165	365,073
営業利益	2,153	83,883
営業外収益		
受取利息	749	835
受取配当金	14,378	14,918
為替差益	570	—
その他	6,391	5,667
営業外収益合計	22,088	21,421
営業外費用		
支払利息	2,685	1,242
為替差損	—	4,144
その他	493	2,255
営業外費用合計	3,178	7,642
経常利益	21,064	97,661
特別利益		
投資有価証券売却益	3,446	79
特別利益合計	3,446	79
特別損失		
固定資産除却損	1,025	53
役員退職慰労金	—	3,000
特別損失合計	1,025	3,053
税金等調整前四半期純利益	23,484	94,687
法人税、住民税及び事業税	3,872	16,705
法人税等調整額	5,597	25,806
法人税等合計	9,469	42,512
四半期純利益	14,015	52,175
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,015	52,175

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	14,015	52,175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61,634	△69,014
繰延ヘッジ損益	7,571	379
為替換算調整勘定	△9,129	△1,645
その他の包括利益合計	△63,193	△70,281
四半期包括利益	△49,177	△18,105
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△49,177	△18,105
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	805,741	947,747	254,796	2,008,285
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	805,741	947,747	254,796	2,008,285
セグメント利益	84,301	111,047	25,623	220,971

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	220,971
全社費用(注)	△218,817
四半期連結損益計算書の営業利益	2,153

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用等であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	ファインケミカル事業	難燃剤事業	ヘルスサポート事業	合計
売上高				
外部顧客への売上高	818,455	1,068,467	266,018	2,152,941
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	818,455	1,068,467	266,018	2,152,941
セグメント利益	101,131	157,022	32,679	290,832

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	290,832
全社費用(注)	△206,949
四半期連結損益計算書の営業利益	83,883

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社管理部門に係る費用等であります。